

心技館 JOF 組技 A ルール

試合時間

3 分 1R

試合コスチューム

短パン・ハーフパンツ・スパッツいずれも可

上半身は裸・Tシャツ・ラッシュいずれも可とする

※男子と女子が試合する場合、男子選手はTシャツ、ラッシュガードの装着を義務付ける

試合進行妨げる衣服や、金具付きなど怪我の恐れがあるものは不可とする

レスリングシューズは着用不可とする

試合用具

・片手、片足にコナー側色のリストバンドを装着する

※リストバンドは主催者が用意したものと装着する

勝敗

- ・ 関節技、絞技による一本勝ち
- ・ ポイントによる優勢勝ち（有効<技有<一本）
- ・ 反則3回、およびレフリーが悪質と判断した場合による反則負け
- ・ 旗判定による判定勝ち
- ・ レフリーが危険と判断した場合によるレフリーストップ
- ・ レフリーが続行不可と判断した場合によるレフリーストップ

判定基準

- ・ レフリー1名、副審2名による計3名の旗判定とする
- ・ アグレッシブ>ダメージ・スタミナ>ポジショニングとする

※ 判定による選手や第三者の抗議は一切認めません

ポイント基準

- ・ ポイントは有効<技有<一本の順に優勢とする。
- ・ 一本の判定基準は、関節技、絞技において技が極まり、タップアウトまたはレフリーストップ又は技有二つとする
- ・ 技有りの判定基準は、絞技において形に入り、レフリーの判断によるブレイクが掛かった場合又は有効二つとする
- ・ 有効の基準は、関節技において、クラッチが切れた際に技が成立する体勢でレフリーによるブレイクが掛けた場合

反則

反則は軽微な反則は口頭注意から、改善が認められない場合は注意（反則1）、更に反則をした場合は警告（反則2）、更に反則をした場合は失格（反則3）となります。

【主な反則】

- ・ 全ての打撃
- ・ スタンド状態でのバックチョーク以外の全ての関節、絞め技
- ・ 手首、脊髄への関節技
- ・ 後頭部を強く引き、頸椎を圧迫させる絞め技
- ・ 前腕またはスネを押しつけて圧迫する絞め技
- ・ バスターの禁止、又は投げの際に頭部から落とす行為
- ・ 体を浴びせての大外刈りで相手を投げる行為
- ・ スタンドから飛びついでガードポジションをとる行為
- ・ 相手の体に触れずグランド状態になり、引き込む行為
- ・ 相手の指、競技道具、衣類をつかむ行為
- ・ 金的、目への攻撃、又は指による突き攻撃、又は道徳上許されない行為
- ・ カニばさみ、かわづ掛け、さば折り等の怪我を誘発する投げ技
- ・ 足に足を巻き付けて投げる行為(スタンドでのツイスターフックの禁止)
- ・ 故意にリング、及びマットの外に出る行為
- ・ 整髪量、ワセリン、体にオイルを塗付する行為
- ・ レフリーへの抗議、罵倒、暴力行為、又は指示に従わない行為

※ その他、反則細事はレフリーの判断とする

※ 質問がある場合は必ず心技館、遠藤までお問合せ下さい

ポイント反則の積み重ね

ポイント順番は有効<技有<一本とする。ポイントは有効二つで技有、技有二つで一本となります。

反則は注意（反則1）が有効と同じポイント、警告（反則2）が技有りと同じポイント、失格（反則3）が一本と同じポイントとする。

ポイントと反則は独立した関係となる為、たとえ有効ポイントと注意（反則1）を取ったとしても技有にはならない。

ポイントと反則で優劣が拮抗した場合、判定となるが反則を考慮した上での旗判定とする。

試合進行

- ・ 試合は原則としてランニングタイムで行われます
- ・ 開始、終了はレフリーのコールによって行われる
- ・ レフリーのストップコールで時間を停止する

※原則としてレフリーの試合進行を妨げるような行動をさせない

関節技注意点

- ・立関節技や体重を浴びせての関節技は禁止です。
- ・後頭部を強く圧迫し頸椎を伸ばす絞め技は禁止です。
- ・足関節技はアキレス腱固め、膝十字固めのみとする。
- ・関節技に関しましては、形になった時点でのレフリーの判断で、見込み一本勝ちとします。
- ・足による腕がらみ(アームロック)等の腕への関節は一切禁止です。
- ・関節や絞技中に相手に担がれた場合はブレイクとします。その際ポイントは入りません。

【関節・絞め技でのポイント】

関節技や絞技の際にも、膠着した場合はレフリーの判断でブレイクとします。

その際、クラッチが切れれば技が成立する状態での関節技は有効ポイント、絞め技が入っているが相手が耐え、見込み一本とされずブレイクとなったものは技有りポイントする。

その他、裁量はレフリー判断とします。

【有効な関節、絞め技】

- ・腕十字
- ・アームロック(腕で極める場合のみ)
- ・アキレス腱固め
- ・膝十字
- ・三角絞め
- ・チョーク(頸椎を強く圧迫するフロントチョークは禁止)